

当日用

令和2年度 日本音楽教育学会北海道地区例会プログラム

日時、場所 2021年1月24日(日) 13:00~17:30 ZOOMにて

1. シンポジウム 13:00~14:20

21世紀の北海道の持続可能な音楽科教育を考える ― キーワードからのアプローチ ―

司会 尾藤 弥生 (北海道教育大学・地区理事)

シンポジスト&略歴

&

各自のキーワード

小山内 仁 (北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導監) 子どもの未来保障と開かれた教育課程

<略歴> 北海道教育大学大学院教育学研究科修了、道南・渡島、函館管内中学校音楽科教諭を経て、
H.20.~新ひだか町立三石中学校教頭、H.24~北斗市立石別中学校教頭、H.27~平取町立平取中学校長、
H.30~八雲町立野田生中学校長、R.2~北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導監

佐藤 圭佑 (岩見沢市立光陵中学校教諭)

我が国の伝統的な音楽、系統性、伝統音楽、
現代音楽、アクティブラーナーの創造する授業

<略歴> 北海道教育大学大学院札幌・岩見沢校教育学研究科修了、渡島、空知管内の中中学校音楽科教諭を歴任
H.28年度全日本音楽教育研究会全国大会函館・道南大会公開授業者(雅楽、現代音楽)、『教育音楽』におい
て、伝統音楽に関する特集記事を多数執筆。

三笠 裕也 (北斗市立大野中学校教諭)

わかる授業づくり、生活や社会の中の音楽、
ICTの活用、芸術文化活動の推進、学習評価の充実

<略歴> 北海道教育大学大学院教育学研究科修了、渡島音楽教育研究会事務局長、函館地区吹奏楽連盟事務局長

★各シンポジストに15分ずつ、講演いただいた後、質疑

★数名のグループによる交流タイム 15分程度

★まとめをシンポジストよりお話をいただく

2. 会員による研究発表 14:30~17:30

発表15分 質疑5分、入れ替え5分

① 小西 知子 (小田原短期大学通信教育サポートセンター札幌 准教授)

保育者養成校における学生の弾き歌いに関する意識調査~コロナ禍の中で~

② 岡元 実和 (小田原短期大学通信教育サポートセンター札幌 講師)

子どもたちの歌曲創作における音楽的コミュニケーションの在り方を考察する

③ 阿部 綾梨 (札幌市立簾舞中学校 教諭)

創作活動を取り入れた合唱授業の可能性

- ④ 山下 真由美 (函館短期大学 専任講師)
地域と繋がる音楽表現の可能性—函館アカデミックリンクの取り組みから—
- ⑤ 原口 直 (前東京学芸大学附属世田谷中学校 教諭)
「子どもが学ぶ・教員が学ぶ」オンライン教育の可能性
- ⑥ 阿斯罕(アスハン) (北海道教育大学大学院旭川校大学院生)
芳賀 均 (北海道教育大学大学院旭川校 講師)
大野 紗依 ((北海道教育大学大学院旭川校大学院生)
歌唱共通教材の日本の音楽を馬頭琴で演奏する試み
- ⑦ 住吉 雄一 (札幌市立あいの里西小学校 教諭)
音楽づくりの学習からこれからの音楽科の学びを考える(2)—音楽的な協働学習の活性化を目指して—